

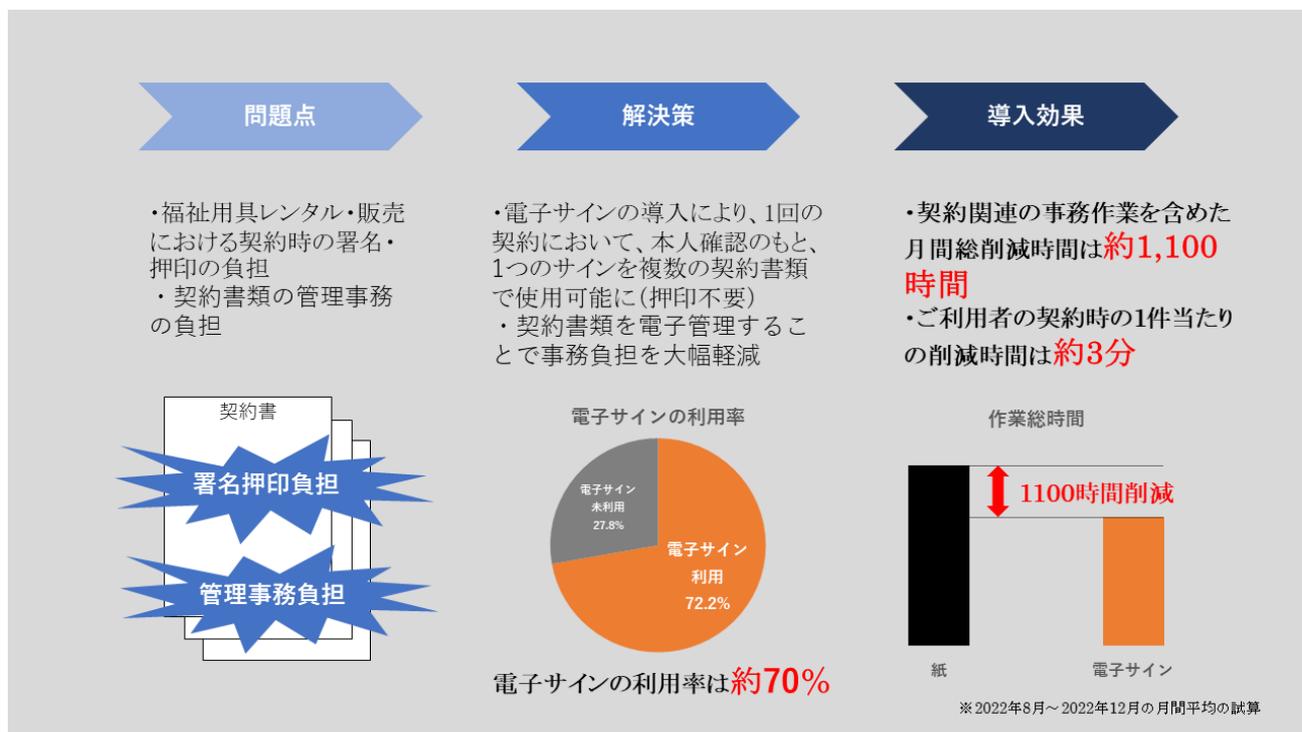
福祉用具のレンタル・販売契約時における電子サインシステムの導入により 総作業時間を月間約 1100 時間削減！

福祉用具レンタル・販売事業を行う株式会社ヤマシタ(本社:静岡県島田市、代表取締役社長:山下 和洋、以下「ヤマシタ」)は、2022年7月より開始した福祉用具のレンタル・販売契約における電子サインシステムの導入効果の試算を発表します。

■試算結果のまとめ

- ・電子サインの利用率は約 70%
- ・契約関連の事務作業を含めた月間総削減時間は約 1,100 時間
- ・ご利用者の契約時の 1 件当たりの削減時間は約 3 分

※2022年8月～2022年12月の月間平均の試算



■電子サインシステム導入の背景

介護保険制度を利用した福祉用具レンタル・販売における契約時には、レンタル契約書、重要事項説明書、個人情報利用同意書、サービス計画書など多くの契約書類へのサインが必要です。特に初回契約時は、ご本人やご家族にとって初めて介護保険制度を利用する機会が多く、福祉用具レンタル事業者以外にも複数事業者と個別に契約を結ばなければなりません。以前はこれらの契約書類を紙で持参し、署名や押印をしてもらわなければならないが、その契約書類の多さからご利用者と事業者双方の負担が大きいことが課題となっていました。そうした中、令和3年度介護報酬改定において、介護業務における電子契約が解禁されたことを受け、電子サインシステムの導入に至りました。

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社ヤマシタ 東京本部 〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 22F

TEL: 03-5730-4545 E-mail: koho@yco.co.jp 総務法務部 広報課 田村

■今後の目標

今後は、電子サインの利用率を 80%まで向上させることを目指し、さらなるご利用者の利便性向上と事務作業の省力化につなげていきます。

■導入した電子サインシステムの特徴

今回導入した電子サインシステムでは、サービス計画書など福祉用具レンタル・販売契約に関わる全ての契約書類の電子サインに対応しています。1 回の契約において、本人確認のもと、1 つのサインを複数の契約書類で使用することができるため、ご本人やそのご家族にとって大幅な負担軽減となります。また、契約書類は自動で書類管理システムに紐づけられ、書類の管理も電子上で行うため、社内のペーパーレス化にも寄与します。

ヤマシタは、今後もテクノロジーの活用によるご利用者の負担軽減や業務標準化など、CX(カスタマーエクスペリエンス)向上に取り組んでいきます。

■株式会社ヤマシタについて

日本の福祉用具レンタル・販売、およびリネンサプライ業界のパイオニアであり、海外展開やオムニチャネル構想、AI の活用などの挑戦を続ける未来志向のリーディングカンパニー。「正しく生きる、豊かに生きる」を企業理念に掲げ、在宅介護における自立した生活、そして自己実現を諦めない生き方ができる社会を目指す。

(会社概要)

所在地:静岡県島田市中河 737

設立:1963年3月6日

代表者:代表取締役社長 山下和洋

事業内容:福祉用具レンタル・販売、居宅介護支援事業、リネンサプライ事業等

URL:<https://www.yco.co.jp/>



以上

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社ヤマシタ 東京本部 〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 22F

TEL:03-5730-4545 E-mail:koho@yco.co.jp 総務法務部 広報課 田村